

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時には、近隣の方たちの協力なくしては入居者様の安全な避難は困難と考え、地域の方を含めた避難訓練を実施予定です。しかし、停電、断水時の緊急備蓄品に関しては母体法人に頼らず、ホームでの確保が必要だと思っています。	災害時の安全が保てるように、近隣の方との避難訓練の継続的な実施、停電時や断水時の緊急備蓄品の確保をする。	停電時の安全確保のため、必要な明かりの準備と食料の確保、ガスボンベの買い置きをし、メニューをあらかじめ考えておく。断水時は、飲み水に困らないように必要数の水の確保をする。母体法人との連絡や、援助のルートを確保していく。	2ヶ月
2	33	看取りを行う上では、身体、精神状態の変化に合わせて、ご家族様とは密に話し合いを重ねていますが、心情の変化に伴う同意を記録に残すだけでなく、同意書をいただくことでより安心していただけるように取り組んでいきたいと思っています。	家族、ホームの職員が皆同じ気持ちで安心して積極的に看取り介護を行うことができ、ご本人の安心と満足が感じられる時間を過ごしていただけるようにする。	看取りに関する同意書の作成。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。